

令和3年8月6日（金）

第42回山口県緑の少年隊等交歓大会



主催：山口県緑の少年隊連絡協議会、山口県
後援：公益財団法人やまぐち農林振興公社

活動の概要

▶ 活動の目的

県内の緑の少年隊や愛鳥モデル校が集い、自然体験学習等を通じて隊員等の交流と連携を深め、ふるさとの自然を大切にする心を育むとともに、緑化思想の高揚を図ることを目的とする。

▶ 主催等

主催：山口県緑の少年隊連絡協議会、山口県
後援：公益財団法人やまぐち農林振興公社

▶ 日時

令和3年8月6日(金) 10:00～17:00

▶ 場所

国立山口徳地青少年自然の家

※本活動は、令和3年度県土緑化運動推進事業の助成を受けて実施しました。

参加者

▶ 参加団体

団体名	児童	指導者
八代小学校緑の少年隊	9	2
文殊緑の少年隊	3	1
宇部市楡小野緑の少年隊	2	1
宇部市立二俣瀬小学校（愛鳥モデル校）	3	2
合計	17	6

▶ 講師

- 山口県自然観察指導員協議会 1名
- 山口県シェアリングネイチャー協会 2名



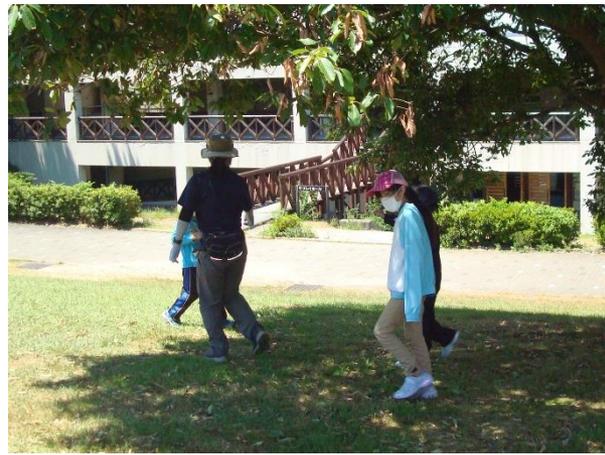
開会式



① 開会式

- ▶ 山口県環境生活部自然保護課の職員が開催のあいさつをしました。
- ▶ 山口県自然観察指導員及び山口県シェアリングネイチャー協会の講師のみなさんが自己紹介をしました。
- ▶ 参加隊を代表して、文殊緑の少年隊の代表者があいさつをしました。
- ▶ 参加隊を代表して、宇部市楡小野緑の代表者がちかいのことばを述べました。

ネイチャーゲーム



② ネイチャーゲーム

- ▶ ネイチャーゲームの目的は、「自然の気づき」です。様々なゲームにより、五感で自然を感じ、心と体で直接自然を体験することによって、自然と自分が一体であることに気付くことができます。
- ▶ 「フィールドビンゴ」では、自然の中からカードに書かれた音・におい・植物などを探し、ビンゴを完成させるゲームです。
草むら・樹木・地面など、色々な場所を様々な角度から眺め、ビンゴを完成させました。

自然環境学習



③ 自然環境学習

- ▶ 樹木の葉の勉強をしました。
- ▶ 4班に分かれた後、屋外に出て樹木の葉を採取し、講師が説明した葉の形にあうものを当てたりしながら、葉の形の名前などを学びました。
- ▶ 最後は好きな葉を選び、スケッチをしました。

徳地アドベンチャープログラム



④ 徳地アドベンチャープログラム

- ▶ 様々なグループワークを通じて、仲間との協調性や信頼感を高めることを目的としています。
- ▶ ロープを使い、島に渡るプログラムです。
全員が島に渡れるよう、みんなで協力しながら取り組みました。
- ▶ プログラムを通せば、他校の友達と気軽にコミュニケーションをとれるようになりました。

まとめ



⑤ まとめ

- ▶ 各活動内容に関する評価や感じたことについて、アンケート用紙に記載してもらいました。
- ▶ アンケートでは、参加したほぼ全ての隊員が今回の活動に満足していると回答していました。

閉会式



⑥ 閉会式

- ▶ 山口県環境生活部自然保護課の職員が閉会のあいさつをしました。
- ▶ 参加隊を代表して、八代小学校緑の少年隊の代表者があいさつをしました。